

峰のひかり

発行人

社会福祉法人 七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862

移転いたします

児童デイサービスセンター・れ・み

児童発達支援管理責任者

神成 暁

児童デイサービスセンター・れ・みは、令和7年7月1日より、障がい者総合支援センター拓心館に移転することになりました。

令和3年1月から、弘前市では初となる重句型放課後等デイサービスとして、大久保地区で運営して参りました。この度の移転の目的としては、【児童発達支援センターはあと】と一緒にすることで、障がいを問わず子ども同士お互いに刺激を受けられる環境を提供できることと、スタッフも相互協力を図り、療育の充実の観点から手厚い支援体制の構築、スキルアップを行うことにあります。

また、拓心館がある熊鷹地区は、利用しているお子さん達が在籍している特別支援学校から近いので、移動時の負担軽減に繋がるこ

ともメリットです。

現在提供している送迎サービスや入浴等の様々な支援については継続して対応致します。

また、拓心館内では他にも複数の障害福祉サービスを展開しているの、たくさんの方との交流の場を提供することができ、成長過程において必要な経験を積むことができるように支援させていただきます。

今後関係者の皆様と連携を取りながら、職員一同精進してまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



相談室



静養室



居室



多目的室



ホール

外出支援

拓光園グループ

選ぶ楽しさ、買い物外出

生活支援員 佐藤 歩

去る5月18日(日)、フォルトーナにて拓友会総会・家族との食事が行われました。食事でのご家族と利用者さんが終始和やかに歓談されており、久方ぶりにご参加頂いたご家族との再会に嬉し涙を流される利用者さんもありました。

食事会の後は、イオンタウン樋の口店へ買い物に出かけました。アイスやドーナツ、本など各々が好きなものを自分で選択され、買い物を楽しんでいました。

選ぶことの楽しさや楽しさを日頃から感じて頂けるよう、外出や買い物の機会を増やし、支援を行って参ります。



サンアップルホームグループ

花見外出

介護職員 瓜田 怜也

「久しぶりに来たな」「桜綺麗に咲いているね。弘前の桜はやっぱり一番だ。」

4月21日に5人の利用者さんと一緒に弘前さくらまつりへ出かけました。昔の思い出話に花を咲かせたり、チョコバナナや獄キミ天ぷら、いがめんちといった屋台の食べ物を堪能しました。帰

園後も、「人がいっぱいだった」「美味しかったよ」「などたくさんお話ししてくれたことが印象的でした。」



山郷館デイサービスセンター黒石

モチベーションアップ！仲間たちと小旅行

管理者 佐藤 光

令和7年4月22日(火)、山郷館デイサービスセンター黒石(就労継続支援B型)では、日々の労をねぎらい青森市浪岡にある『道の駅なみおか アップルヒル』までドライブをしてきました。

全員でアップルヒルの山頂まで散歩したあと、道の駅で買い物をし、利用者さんの中には、ソフトクリームを食べたりアイスコーヒーを飲んだことで良い気分転換になり、普段仕事する仲間と交流を深めることも出来たようです。

明日からの作業に備え、英気を養うことが出来ました。



シリーズ「かだる」

障害者支援施設 拓光園
生活支援員 相内 唯

私は小学校2年生からバスケットボールを続けており、現在はナイターのチームに所属しています。チームには学生からママさんまで幅広い年齢層の方が在籍しています。

バスケットボールでは、メンバーとの連携が非常に重要です。そのため、普段の練習から一つひとつの連携プレーに意を出し合う、良かったプレーを称賛し

合い、密にコミュニケーションを図り、信頼関係を築くことを意識しています。そして、練習で磨いたプレーを試合で発揮して、勝つことが出来ればとても楽しく、嬉しいですね。これからもチーム一丸となって、楽しんで勝つことを目標に励み、バスケットボールから学んだ信頼関係やチームプレーを日頃の業務に活かしていきます。



利用者さん紹介

障害者支援施設 青葉寮
生活支援員 新谷 亮太

今回ご紹介いたします利用者さんは昭和57年から青葉寮に入所されている北山正子さんです。

出身は青森市、手先が器用でミシンや手縫いでマスクや雑巾などを作るのがとても上手です。若かりし頃はいろいろな仕事を経験してきたとよく本人から聞かれています。

世間ではリタイア世代と言われる年齢ですが、まだまだ現役で居室や洗面所の掃除など自



主的に取り組まれており、昔取った杵柄ではないですが、その腕を振るっています。

最近の楽しみは外出です。今年の4月は桜を

見に弘前公園まで足を延ばし、5月には買い物を楽しむなど、毎月外出することを楽しみにしています。その外出の為に歩行運動を行い、体力維持を目指しています。自分で目標を立て、人生を楽しんでいる姿は誰しもがあこがれる存在です。さて、次はどこに行こうかな。



本人が作ったマスク

おらほのメニュー

『どんぶり飯』で元気モリモリ!!

障がい者総合支援センター 拓心館
調理員 芳賀 勇亮

拓心館の給食では、毎週金曜日は「どんぶりの日」で、親子丼やそばろ丼、マーボー丼などといった、どんぶりメニューを提供しています。

ボリュームもあり、ご飯とおかずが一緒に食べられるので、利用者さんからも大変好評です。拓心館の利用者さんは若い方や体を動かして仕事をしている方が多く食欲旺盛なので、焼肉丼やビビンバ丼など、肉を使ったスタミナたっぷりのメニューが人気です。

これからも「どんぶりメニュー」のレパートリーを増やしていきたい、利用者の方々に喜んで食べていただける食事を提供していきます。



デイサービスセンターわかほ

管理者 村上 聡

令和7年5月28日(木)、デイサービスの利用日にめでたく百寿を迎えた田中よし様の『100歳を祝う会』を開催しました。

当日の給食メニューは、よし様からの『じゃがいもの料理が食べたい』との希望に応じて、じゃがいもをふんだんに使った手作りのクリームシチューを提供しました。「とてもおいしかった。ありがとう」との感想が聞かれており、希望通りのメニューに満足された様子でした。午後からの祝う会では、ご家族や弘前市の福祉部長、事業所からお祝いの言葉と記念品を贈呈し、よし様を盛大にお祝いすることができました。

これからも利用者の方々が楽しめるような行事等の開催に努めます。



楽しさの共有による幸福感の向上
～ねぶた絵教室・金魚ねぶた作り～

弘前市障害者生活支援センター 生活相談員 藤田 朝子



ぜひご参加
ください。

感じが向上する!?

当センターでは各種イベント、勉強会を開催しています。皆様、

顔がみられます。

これらのイベントでは障がいがある方とない方が一緒に楽しむことで、互いに心から笑顔になれる時間を過ごせます。障がいのある方にとって、特別な配慮ではなく「ともに楽しむ」という環境が、自信や自己肯定感に繋がっているのではないのでしょうか。笑顔のある場が増えることで、ポジティブな影響が広がり、社会全体の幸福感が向上する!?

当センターは障害者相談支援事業の一つとして社会参加の促進をお手伝いしています。障がいのある方が、地域社会と繋がりを持ち、さまざまな人と交流する機会や孤立を防ぎ、自己表現やコミュニケーションの場として提供しています。4月にねぶた絵教室を開催しました。今年初の金魚ねぶた作成に挑戦です。ねぶた絵師 工藤盛龍氏の指導を受け金魚ねぶたのヒレやウロコに赤い塗料で色付けしていきます。濃淡具合で出来栄えがガラリ変わり『わあ、じょんずだ』と歓声が上がります。笑顔がみられます。

編集後記

今号を編集したのは丁度田植えが始まる時期でした。
皆様のお手元に届き、ご愛読される頃には青々とした水田が広がっていることでしょう。

また、次号が発行される頃には稲刈りの最盛期に重なり、自然も人の営みも日々成長しながら有意義に繰り返していきませう。

皆様におかれましても安寧な日々がいつまでも続く事を祈念しております。私事ですありますが、お米の価格が下がる事も期待したいところです。

障害者支援施設 旭光園 船水



各施設グループの
ホームページでも
情報発信中！

5月13日(火)、突き抜けるような快晴のもと、『津軽山草秀寺』において第44回七峰会有縁物故者供養法要を執り行いました。

この法要も今回で45回目を数えるに至り、これまでの歩みを感じるとともに、平山ご住職による読経の中、参列者全員による焼香の後、淨心天下碑に移動して物故者868名(今次35名)の御霊に手を合わせて参りました。

法要後は、物故者お一人おひとりに思いを馳せ、故人を懐かしむひと時を過ごしました。

七峰会有縁物故者供養合同法要

事務局長 東谷 康生

委託事業

障がい者支援

高齢者介護

相談

青森県社会福祉協議会 津軽圏若者就業・生活支援センター	☎ 0192-4524
弘前市若者生活支援センター	☎ 019-2400
弘前市委託事業 弘前市地域包括支援センター	☎ 019-2100
弘前市委託事業 弘前市委託事業 地域生活支援センターくれよん	☎ 019-9040
黒石市委託事業 山陽館ホーテセンターくれいし	☎ 019-5018

主に知的・精神・身体

障害者支援施設柏光園	23
柏光園生生活介護事業まじせるが	23
23	3
31	1
拓心館グループ	23
障がい者発達支援センター拓心館	22
生軽生生活介護センター	22
就労サポートセンター	22
自立訓練事業「通勤寮拓心館	22
児童発達支援センターはあと	22
エイブル	22
児童発達支援センター・れ・み	22
生活介護事業所あおぞら	22
ヘルパーセンターあおぞら	22
青葉もみじグループ	23
障害者支援施設青葉寮	23
23	3
31	1

主に身体・精神

山郷館弘前グループ
障害者支援施設山郷館
97-2211

山郷館黒石グループ
障害者支援施設山郷館
93-3070

山郷館総合支援センター黒石
93-5018

山郷館くまの共同生活援助
98-8651

児童発達支援センター花乃んこ
98-9345

旭光園グループ
障害者支援施設旭光園
57-5155

サンアップルホームグループ
特別養護老人ホームサンアップルホーム ☎07-2111-
サンアップルホームサービスセンター ☎06-5330-
サンアップルヘルプセンター ☎05-3758-
認知症グループホームアップル ☎07-2778-
認知症グループホームわかば ☎07-1176-
デイサービスセンターわかば ☎07-1165-

サンアップル
居宅介護支援センター
☎ 97-2131

七峰会総合福祉
相談支援センタートリーフ
☎ 82-5740

相談支援事業所ひらかわ
☎ 82-5740

山郷障害サポートセンターくろし
☎ 88-5018